



人権感覚をもった行動をしよう!



「人権とは人の命と幸せを守ることである。」

国連NGO横浜国際人権センターの杉藤旬亮会長が人権移動教室や人権講演会で常に言う言葉であります。

人権感覚とは常に他人のためにと考えることであります。

人権移動教室で、小中学校を訪問すると児童生徒が大きな声で「おはようございます」「こんにちは」と声をかけてきます。実にすがすがしい気分になります。学校の指導が良いのでしょうか、学校を訪ねるみんなに挨拶しています。

人と人が出会えば人権が発生します。その最初の行為が挨拶です。気持ちよく挨拶をすることが、人権感覚をもった行動であります。山梨ランチでは、人として当たり前行為である挨拶を奨励しています。

しかし、大人になるとこの挨拶ができない場面に出会います。

会社や官公庁（ときには学校においても）を訪れると受付や窓口ではにこやかに挨拶をして対応してくれますが、奥の事務室に入ると一変します。ちらりと一瞥しただけで無視されることもあります。そこには人権感覚はありません。そんなものと用を足すのですが、そこに上司や立場の上のものが現れるととたんに雰囲気が変わります。

国連NGO横浜国際人権センターの活動は、いじめや差別のない社会を創ることです。言うまでもないのですが、見掛けや立場で差別することなく、親切に平等に対応することが大切です。

事務室内によく挨拶をしよう等のスローガンを掲げているのを見かけるのですが、実践が伴っていません。

会社や官公庁を訪れる人は用があるのです。道ですれ違う見知らぬ他人ではないのです。人権感覚をもった対応が大事です。

山梨ランチは提唱します。人権感覚をもった行動をしよう!

人権移動教室を開催しました。

甲斐市で人権移動教室を開催しました。

5月31日 竜王小学校
対象：6年生 68人

6月6日 双葉中学校
対象：1年生 150人



6月6日双葉中学校の講演会の様子

*裏面に双葉中学校長の感想を掲載しましたのでご覧ください。

〒400-0831 甲府市上町601-4 甲府市環境センター内 なでしこ工房1階事務室
国連NGO 横浜国際人権センター・山梨ランチ
(代表・横山 隆史 (全日本同和会山梨県連合会・会長)) (TEL・055-243-8563)